

## カワラナデシコ種子抽出液

本品は、カワラナデシコ *Dianthus superbus* L. subsp. *longicalycinus* (Maxim.) Kitam. (*Caryophyllaceae*) の種子の水抽出液にプロパンジオールを加えたエキスである。

### 製造方法

カワラナデシコ *Dianthus superbus* L. subsp. *longicalycinus* (Maxim.) Kitam. (*Caryophyllaceae*) の種子に水を加え抽出した後、プロパンジオールを加えろ過して製品とする。

原料 カワラナデシコ種子 60g → 製品 0.8~1.0kg

### 性状

本品は、淡黄色～淡黄褐色の液体で、においはわずかに特異なにおいがある。

### 確認試験

- ・ サポニン

本品 0.3mL に無水酢酸 5mL を加える。この液に硫酸 1mL をおだやかに加えるとき、接界面は、赤褐色を呈する。

### 純度試験

- ・ 重金属

本品 1.0g をとり、第 2 法により操作し、試験を行うとき、その限度は、20 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 1.0mL をとる。

- ・ ヒ素

本品 1.0g をとり、第 3 法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、2 ppm 以下である。

### 一般生菌数

衛生試験法 細菌一般試験法に従い、標準寒天培地を用い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、一般生菌数は  $1 \times 10^2$  個/g 以下である。

### 真菌数

衛生試験法 真菌一般試験法に従い、クロラムフェニコール添加ポテトデキストロース寒天培地を用い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、真菌数は  $1 \times 10^2$  個/g 以下である。

### 大腸菌群

衛生試験法 汚染指標細菌試験法大腸菌群に従い、BGLB 培地を用い、上記一般生菌数で使用した 10 倍希釈液 1mL を試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

製 品 名：コスメハーベスト® ナデシコ  
製造業者：オリザ油化株式会社  
愛知県一宮市北方町沼田 1

発行日：2015 年 6 月 16 日

改定日：2017 年 9 月 4 日